



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月11日

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社
コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 西村 武
問合せ先責任者 (役職名) 管理部リーダー (氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,620	5.8	19	△50.9	6	△89.0	1	△97.2
23年3月期第2四半期	1,531	31.0	39	—	63	—	64	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.13	—
23年3月期第2四半期	4.40	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,323	807	24.3
23年3月期	3,285	812	24.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 807百万円 23年3月期 812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,240	4.1	61	△33.0	32	△75.9	23	△69.6	1.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	14,672,333 株	23年3月期	14,672,333 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	41,836 株	23年3月期	41,836 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	14,630,497 株	23年3月期2Q	14,631,841 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から緩やかに回復傾向に向かったものの、欧州の財政問題や円高の進行など、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況下において当社は、顧客の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けて取り組んでまいりました結果、当第2四半期累計期間の売上高は1,620百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

一方損益面につきましては、前年同期に発生した雇用調整助成金や株式割当などの特殊な要因による収入等がなくなり、営業利益19百万円（前年同期比50.9%減）、経常利益6百万円（前年同期比80.9%減）、四半期純利益1百万円（前年同期比97.2%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①チェーン事業

国内では、搬送機械が順調に売上を伸ばし、工作機械、土木建機が堅調に推移しました。また、輸出においては、台湾、ベトナムなどアジア市場向けが堅調に推移しました。これらの結果、売上高は1,510百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は98百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

②金属射出成形事業

震災の影響により自動車用部品の売上が大きく減少しました。その結果、売上高は88百万円（前年同期比23.3%減）、営業利益は5百万円（前年同期比79.2%減）となりました。

③その他事業

その他事業の売上高は20百万円（前年同期比7.7%減）、営業利益は14百万円（前年同期比8.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は3,323百万円で前期末に比べて38百万円増加しました。これは、前期末と比べ、現金及び預金が44百万円、たな卸資産が27百万円、売掛債権が28百万円増加したことを主要因として、流動資産が2,190百万円と92百万円増加したこと、また、有形固定資産が47百万円減少したこと等により、固定資産が1,133百万円と53百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、2,516百万円で、前期末と比べ43百万円増加しました。これは、前期末に比べ仕入債務が26百万円、一年内返済長期借入金が24百万円増加し、未払金が33百万円、未払法人税等が5百万円減少したことを主要因として流動負債が1,631百万円と4百万円増加したこと、また退職給付引当金が10百万円、長期借入金が41百万円増加したこと等により、固定負債が885百万円と39百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、807百万円で、前期末と比べ5百万円減少しました。主な要因は、四半期純利益1百万円とその他有価証券評価差額金の減少8百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は24.3%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期累計期間及び平成24年3月期通期の業績予想につきましては、平成23年8月11日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(3) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	392,589	437,363
受取手形	508,151	581,548
売掛金	524,205	478,911
有価証券	5,454	5,456
商品及び製品	149,652	161,396
仕掛品	309,719	310,464
原材料及び貯蔵品	180,414	195,093
その他	28,163	20,285
貸倒引当金	△331	△320
流動資産合計	2,098,018	2,190,200
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	244,342	235,998
機械及び装置（純額）	402,002	360,312
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	6,157	5,328
その他（純額）	37,522	40,601
有形固定資産合計	932,913	885,128
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	138,941	129,155
その他	116,961	123,551
貸倒引当金	△8,320	△8,300
投資その他の資産合計	247,583	244,407
固定資産合計	1,187,137	1,133,599
資産合計	3,285,156	3,323,799

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	536,096	588,972
買掛金	169,125	142,848
短期借入金	744,033	768,160
未払法人税等	10,952	5,778
その他	166,429	125,313
流動負債合計	1,626,636	1,631,073
固定負債		
社債	44,000	33,000
長期借入金	485,050	526,810
退職給付引当金	195,156	205,804
役員退職慰労引当金	66,200	64,880
その他	55,922	55,104
固定負債合計	846,330	885,600
負債合計	2,472,966	2,516,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△415,989	△414,155
自己株式	△4,417	△4,417
株主資本合計	814,772	816,607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,552	1,820
繰延ヘッジ損益	△13,135	△11,302
評価・換算差額等合計	△2,583	△9,481
純資産合計	812,189	807,125
負債純資産合計	3,285,156	3,323,799

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,531,874	1,620,065
売上原価	1,251,393	1,353,615
売上総利益	280,481	266,449
販売費及び一般管理費	240,917	247,024
営業利益	39,564	19,424
営業外収益		
受取利息	79	59
受取配当金	1,978	2,185
保険解約返戻金	1,474	1,978
株式割当	13,971	—
その他	32,944	3,380
営業外収益合計	50,448	7,604
営業外費用		
支払利息	17,293	14,922
手形売却損	947	796
その他	8,499	4,357
営業外費用合計	26,741	20,077
経常利益	63,271	6,951
特別利益		
固定資産売却益	—	99
投資有価証券売却益	5,106	—
役員退職慰労引当金戻入額	1,071	—
特別利益合計	6,177	99
特別損失		
固定資産廃棄損	313	—
固定資産売却損	—	300
投資有価証券評価損	—	1,493
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	563	—
特別損失合計	877	1,793
税引前四半期純利益	68,571	5,257
法人税、住民税及び事業税	4,158	3,423
法人税等合計	4,158	3,423
四半期純利益	64,413	1,834

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	68,571	5,257
減価償却費	92,192	83,840
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,142	△31
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,493
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△642	10,648
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,887	△1,320
受取利息及び受取配当金	△2,058	△2,244
株式割当	△13,971	—
支払利息	17,293	14,922
為替差損益 (△は益)	4,255	100
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,106	—
固定資産廃棄損	313	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	201
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	563	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△144,356	△28,046
たな卸資産の増減額 (△は増加)	7,100	△27,168
仕入債務の増減額 (△は減少)	173,921	26,599
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△811	△10,619
長期前払費用の増減額 (△は増加)	382	357
その他	758	△15,668
小計	197,662	58,321
利息及び配当金の受取額	2,058	2,244
利息の支払額	△17,528	△14,887
法人税等の支払額	△8,235	△8,098
営業活動によるキャッシュ・フロー	173,957	37,581
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△27,262	△37,144
有形固定資産の売却による収入	—	1,140
投資有価証券の取得による支出	△810	△784
投資有価証券の売却による収入	7,706	—
貸付けによる支出	△2,650	△2,650
貸付金の回収による収入	1,065	1,141
定期預金の預入による支出	△90,000	△170,000
定期預金の払戻による収入	90,000	170,000
その他	3,850	△4,273
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,099	△42,571
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△20,000	—
長期借入れによる収入	—	140,000
長期借入金の返済による支出	△90,750	△74,113
社債の償還による支出	△116,000	△16,000
自己株式の取得による支出	△103	—
配当金の支払額	△40	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△226,893	49,865

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,255	△100
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△75,290	44,774
現金及び現金同等物の期首残高	332,981	222,589
現金及び現金同等物の四半期末残高	257,690	267,363

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン事 業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,394,006	115,942	1,509,949	21,925	1,531,874	—	1,531,874
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,394,006	115,942	1,509,949	21,925	1,531,874	—	1,531,874
セグメント利益	92,283	25,813	118,096	16,257	134,353	△94,789	39,567

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン事 業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,510,948	88,878	1,599,826	20,238	1,620,065	—	1,620,065
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,510,948	88,878	1,599,826	20,238	1,620,065	—	1,620,065
セグメント利益	98,955	5,378	104,333	14,892	119,226	△99,801	19,424

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- (7) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)
チェーン事業 (千円)	1,312,185	11.9
金属射出成形事業 (千円)	97,556	△15.9
報告セグメント計 (千円)	1,409,741	9.4
その他 (千円)	—	—
合 計 (千円)	1,409,741	9.4

- 注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期累計期間の受注実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)
チェーン事業 (千円)	1,462,893	2.8
金属射出成形事業 (千円)	103,754	△5.7
報告セグメント計 (千円)	1,566,647	2.1
その他 (千円)	20,238	△7.7
合 計 (千円)	1,586,886	2.0

- 注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)
チェーン事業 (千円)	1,510,948	8.4
金属射出成形事業 (千円)	88,878	△23.3
報告セグメント計 (千円)	1,599,826	6.0
その他 (千円)	20,238	△7.7
合 計 (千円)	1,620,065	5.8

- 注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。